

大子町における、地域活性化プロジェクト

教育・研究

課外活動

ボランティア

地域交流

代表者：理学部理学科数学・情報数理コース3年 塩谷 仁実

連携先

- ・ 大子町教育委員会 豊嶋 咲 教育学部養護教諭養成課程 1年
- ・ 大子町役場 新田 幸広 教育学部学校教育教員養成課程学校教育コース技術教育系技術選修 1年
- ・ 旧初原小学校(以下ぼっちの学校)の学校周辺の地域の方々 三宅 貴史 教育学部学校教育教員養成課程学校教育コース理数教育系理科選修 1年
- ・ NPO法人大子障害者支援事業所 森島 明生 教育学部学校教育教員養成課程学校教育コース生活科学教育系家庭選修 1年

顧問教員

生越 達 (教育学部・教授)

参加者

- | | | | |
|-------|--|-------|---------------------------------------|
| 飯島 僚 | 理学部理学科数学・情報数理コース 1年 | 阿部 巧 | 教育学部学校教育教員養成課程学校教育コース言語・社会教育系 社会選修 2年 |
| 犬童 洸貴 | 教育学部学校教育教員養成課程学校教育コース理数教育系数学選修 1年 | 新井 真夏 | 人文学部人文コミュニケーション学科 2年 |
| 垣内 七海 | 教育学部学校教育教員養成課程学校教育コース理数教育系数学選修 1年 | 伊坂 志帆 | 人文学部社会科学科 2年 |
| 小松 舞美 | 人文学部社会科学科 1年 | 石井 努 | 工学部知能システム工学科 2年 |
| 坂口竜之介 | 教育学部学校教育教員養成課程学校教育コース技術教育系技術選修 1年 | 大竹 夏未 | 人文学部人文コミュニケーション学科 2年 |
| 高橋 和也 | 教育学部学校教育教員養成課程学校教育コース 言語・社会系 社会選修 1年 | 小川 泉 | 教育学部学校教育教員養成課程学校教育コース技術教育系技術選修 2年 |
| 田村 諒奈 | 教育学部養護教諭養成課程 1年 | 川井 涼太 | 工学部都市システム工学科 2年 |
| 千葉 瑞季 | 教育学部教員養成課程学校教育教員養成課程学校教育コース 言語・社会系国語選修 | 川崎 麻貴 | 教育学部情報文化課程アート文化コース 2年 |
| | | 高地 麻紀 | 人文学部人文コミュニケーション学科 2年 |

斉藤 瞬 工学部電気電子工学科 2年
 三瓶 和也 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース言語・社会教育系社会選修 2年
 茂野 藍矢 教育学部養護教諭養成課程
 2年
 関根 望 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース理数教育系数学選修 2年
 高木 和音 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース言語・社会教育系 社会選修 2年
 辻 翔貴 人文学部社会科学科 2年
 寺尾 弘規 工学部機械工学科 2年
 仲澤 圭汰 工学部機械工学科 2年
 中津 祐也 農学部地域環境科学科 2年
 中村 勇太 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース技術教育系技術選修 2年
 生田目慶都 農学部地域環境科学科 2年
 浜迫佑紀子 人文学部人文コミュニケーション学科 2年
 廣瀬 朝美 教育学部養護教諭養成課程
 2年
 曲山 康平 農学部地域環境科学科 2年
 松本さおり 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース理数教育系理科選修 2年
 山川 尚子 人文学部社会科学科 2年
 横田 千尋 人文学部人文コミュニケーション学科 2年
 熱田 佳苗 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース言語・社会教育系 社会選修 3年
 飯野 朋恵 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース生活科学教育系 家庭選修 3年
 飯村真理奈 教育学部学校教育教員養成課程
 特別支援教育コース 3年

佐々木 舞 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース言語・社会教育系 国語選修 3年
 塩谷 仁実 理学部理学科数学・情報数理
 コース 3年
 若井田 萌 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース生活科学教育系家庭選修 3年
 松崎 悠太 教育学部学校教育教員養成課程
 学校教育コース 言語・社会教育系 社会選修 3年

プロジェクトの概要

子どもまたは学生が成長するためのきっかけづくりとして、私たちが企画、運営するキャンプや、ぼっちの学校内の畑を利用した農業体験、子どもを対象とした交流活動を実施するものである。

上記の活動を行うに当たり、企画の事前準備や実施のために月1回程度ぼっちの学校を訪問し、その際準備だけでなく、学校の清掃や修繕、作物栽培や植栽などをして学校の景観、利便性を向上させる。ぼっちの学校をよりよくするために学生が頻繁に大子に足を運び、地域の方々の使う機会が増えるようにすることで、大子町の盛況につなげる。その他、積極的に役場や地域の方々を訪問し、他方でも、学生と地域間の連携だけでなく、キャンプ当日に子どもたちと地域の方々のお宅に伺うなど、子どもと地域間の交流企画を作り、相互に様々な人と関わる機会を設ける。以上のような活動を通し、大子町または当サークルの知名度を高め、大子町の活性化を図る。

プロジェクトの成果報告

【キャンプ】

- ・「さまーすくーるin大子」と称し、8月に2泊3日でキャンプを実施。
- ・今年も定員を超える応募があり、多くの子供と交流できた。
- ・キャンプ中の様子を見たいという声があり、今年度から活動の様子を収めたDVDを作成し、希望者に配布した。
- ・当日は、区長、参加者の保護者や大子町教育委員会の方、参加児童の学校の先生、役場の方が見学者として訪れた。



配布したDVD

【ぼっちの学校内の畑を利用した農業体験（以下茎芋祭）】

- ・子どもたちに農業に触れてほしいという思いから、キャンプで植えたじゃがいもを収穫、調理、実食し、農業体験と称し、11月に実施。
- ・じゃがいもの成長過程について説明をし、子どもたちが農業について考えるきっかけ

作りをした。

- ・キャンプと連携した企画を行うことで、大子に足を運ぶ機会を増やし、地域の活性化を図った。



芋の収穫の様子

【NPO法人大子の方々との連携企画】

- ・11月に大子町文化福祉会館「まいん」にて企画を実施。
- ・大子特別支援学校の児童を中心とし、OB・OGも加え活動を行った。



障害物競走の様子

【地域支援】

①稲刈り・薪割り

今年度も引き続き、稲刈り作業と薪割りの手伝いをした。薪と米はどちらもキャンプに利用している。



地域の方と稲刈りをしている様子

②学校の清掃活動

学校の清掃活動を地域の方々と共に行い、学校の景観を良くするとともに地域との交流を持つきっかけとしている。



チューリップの植栽

③もちつき大会

地域交流事業の一環として、地域の方のご協力のもと数年前まで行われていたもちつき大会を再び実施した。



地域の方からご指導を受けている様子

【外部からの評価】

- ・ 参加した子どもの保護者からは「周りのことを考えて行動できるようになった。」「物事に積極的に参加するようになった。」などの意見を得た。
- ・ 区長からは「遠いところから足を運び、事業を継続していることは、非常にありがたく、子どもたちも大子町のいいところを知ってくれたでしょう。引き続き密な関係を築いていきたい。」との意見を得た。

【知名度】

- ・ 昨年度に比べ、外部からの活動への勧誘が増加した。今年度は常陸大宮市教育委員会からも連絡をいただき、水戸市、大子町以外での知名度も上がったといえる。
- ・ 水戸市広報11月号
(<http://www.city.mito.lg.jp/001666/1/p014377.html>) からの取材、NHK水戸放送局10月29日(水)放送の「みんなでいばらナイト」に出演する機会をいただいた。

いけるように努力していきたい。



NHK水戸放送局 10月29日放送
「みんなで! いばらナイト」出演

【今後の展望】

今年度はこれまで継続してきたキャンプ等の企画に加え、荃芋祭を実施したが、多くの改善すべき点がみられたため、改善しつつ活動を継続していこうと考える。また、地域交流事業に関しても交流する幅が広がるように努めていきたい。キャンプを始めとする企画の成功は、地域の方々のお力添えがあってこそであるといえるため、このような協力関係を保ち、さらに広げていくためには学生がもっと積極的に地域と交流すべきであると考ええる。よって私たちはこれまで以上に地域の方々と交流できる機会を作り、お互いを知ることによって助け合っていけるような関係になって